

Think *about the* ***Future***

あなたの声を聴かせて

— いいだ未来デザイン2028後期計画策定に向けた意見交換 —

令和6年5月26日(日) 13時00分から
ムトスぷらざ 多目的ホール

あなたが、家族が、みんなが、この地域で、幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべきことを検討するためのグループ別意見交換の結果

ポイント – 結果共有のための発表から

- 1つ目は「学校が増えるとうれしい」。飯田市には短期大学はあるが、4年制の大学はない状況である。学校の選択肢が増えることで、**市外へ若者が流出してしまうことを防ぐ**ことができるのではないか、また、**県外から若者を呼び込める**のではないかと意見が出された。
- 2つ目は「もっと便利に」。生活の面だけでなく、産業・経済を含め議論がされた。
- 自家用車を持たない学生の実体験から、**バスや電車の本数が増える**ことで、交通の便が良くなり、生活の利便性が向上するという意見があった。
- 学校の**選択肢が増える**のと同じように、**仕事の種類が増える**ことで、新たな店舗が増え、**地域産業が発展**していくのではないかと。
- 3つ目は「安全に暮らせるといいな」。歩道を含めた道路が狭いと感じており、道幅が広くなることや歩道の段差がなくなること、歩行者にも運転者にも優しい飯田市になるのではないかと。
- また、安全に暮らしていくためには、**病院や医療が充実**していることが必要であるということや**防災・減災の観点から、人や地域との関わりが増えることが重要**という意見があった。
- 4つ目は「みんながすごしやすい」。幅広い年齢層や色んな人たちが**過ごしやすい**ことが重要である。
- 娯楽施設の充実や大規模イベントの開催することで、まちに活気が生まれるという意見に加え、飯田市の自然も重要であり、**都市感と自然が共存**することで、「すごしやすい」まちを作ることができるのではないかと。

令和6年5月26日(日) Think about the Future あなたの声を聴かせて ～いいだ未来デザイン2028後期計画策定に向けた意見交換～ グループ別意見交換まとめシート

10～20年後を見据えて、あなたが、家族が、みんながこの地域で幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべき視点の抽出シート

やること

10～20年後を見据えて、あなたが、家族が、みんながこの地域で幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべきことや大切な視点をまとめ、共有します。そのため、前段のグループ別意見交換で出あった「こうなったらいいな」の意見を、4つのグループに分けてください。その上で、グループ毎に「具体的な内容」に分類した事項に関する「大切にすべき視点」(個別ワークシートの赤色の部分)を出し、グループ毎にキャッチコピーまたはセンテンス(文章)にまとめてください。

グループ1		グループ2	
Group Title	学校が増えるとうれしい	Group Title	もっと便利に
具体的な内容:		具体的な内容:	
学校の選択肢が増える バスや電車の本数が増える 道路の幅が広がる 歩道の段差がなくなる		産業が発展する 仕事が豊富になる お洒落になる 安全になる	
グループ3		グループ4	
Group Title	安全に暮らせるといいな	Group Title	みんながすごしやすい
具体的な内容:		具体的な内容:	
安全な道歩きやすい 歩道の幅が広がる 歩道の段差がなくなる 歩道の照明が充実する		自然が豊かになる 自然と共存できる 自然が美しい 自然が元気になる	

あなたが、あなたの家族が、みんなが、この地域で、幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべきことや大切な視点
グループA 意見まとめ

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らししていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
1	地域で関わりがある	あいさつや少しの話だけでもいい 話をしないよりは良い 少し良い気分になる	交流の場、イベントがあるとききっかけができて話しやすい	世代間交流 コミュニティ 賑わい創出	
2	お店が多い	近場で買い物ができると楽	社会的弱者を生まない	経済活動 就職	
3	涼む場所がある	ただ室内のエアコンが涼しいじゃなくて、噴水やミスト といった見て涼しい気持ち良いと感じる場	人々が集う	憩いの場	
4	道が整備されている	通りやすいつまづかない道 歩道、車道がちゃんと分かれている	どこの道が危ないかを知り、危険と思うところから直す	道路整備	
5	大きなイベントがある	音楽ライブ・フェスといった人が集まるイベントが欲しい 市も豊かになる	騒音対策や人の迷惑にならないようにする アクセスの方法、時間を明確にする	賑わい創出	
6	地域の魅力を伝えられる	リニア関連による移動手段が増えること その他の手段で来た人にも魅力を伝えたい	道の駅を飯田市にたてる リニア駅周辺に個人店を出店する	魅力発信 地域ブランド リニア	
7	産業を発展させる	自分のやりたい職業に対して、興味のわく会社がありません 感じてしまう	会社の誘致等に力を入れる	企業誘致 産業	
8	都市感と自然が共存	より飯田市に発展して行ってほしいけど、自然は残して くれると嬉しい		環境保全	
9	子育てしやすい	子育てにはお金が掛かるイメージがあるけど、大きく手 助けしてくれるなにかがあると良いな		子育て	
10	楽しい場所が多い	高校生は遊びに行くことが多くて、飯田市内に遊べると ころ少ない		賑わい創出 娯楽施設	
11	外出しても疲れない	夏は暑い、冬は寒いからこそ各地に休める場所がほしい		自然環境への対応 憩いの場	
12	人との関わりが欲しい	違う学校間でコミュニケーションがとれたり、気軽に立 ちよれる場所がほしい	安心して暮らすことができる	世代間交流 コミュニティ	
13	道が整備されている	山をまたいで移動するときに道が狭い 三遠南信自動車道を開通してほしい		道路整備	
14	イベントの規模が大きい	若い人に刺さるような音楽フェスやイベントがあるとい いな	まちへ活気が出る	賑わい創出	

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らしていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
15	交通の便・歩きやすい安全な道	歩道がない、段差がある	ノーマライゼーション 子どもや高齢者にとって安心安全	ノーマライゼーション 道路整備 安心安全	
16	仕事がある・働きやすい	地域で暮らしたくても経済面での不安 やりたい仕事があるかなど	生活・子育て 経済面への不安	産業 子育て	
17	学校の選択肢がある			教育	
18	災害が少ない	災害を避けることはできない	災害への備え 地域コミュニティの維持	防災	
19	地域のコミュニティ 気兼ねない		サークル	コミュニティ 世代間交流	
20	医療の充実、選択		地域の安心安全	医療 福祉	
21	イベントがある、シティマラソン			賑わい創出	
22	遊べる場所	あまり友達などと遊べる所がないから		娯楽施設	
23	学校が増える(大学、専門)	少ないから他県にいく人もいると思ったから	学ぶ場所の選択肢が増え、学びたい学生の受け皿となる	教育 大学 専門学校	
24	電車がもっとくる	逃したら1時間後とかだった		公共交通の充実	
25	なにか自然を生かしたもの・残す	都会の人が来たとき楽しいまちに	都会にはない魅力を生み出す	環境保全	
26	もっと出前	動きたくない時あり		D X	
27	若い人が楽しめる場所がほしい	友人と出掛ける際、訪れる場所が限られる (高校生の時学校帰りに遊びに行く場所がアピタしか近 場になかった)		娯楽施設	
28	焼肉と言ったら飯田と言われるような地域であってほし い			地域ブランド	
29	広い道路が増えてほしい	車で出掛ける際、必ず通らなければいけない細い道が あって、毎回ヒヤヒヤしている		道路整備	
30	駅でSuicaが使えるようにしてほしい	時代にとり残されている感がある 都会の駅で切符を買うのが恥ずかしい	デジタル社会への順応	D X	

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らしていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
31	ストリートピアノを設置してほしい	音楽で、地域の方と触れ合える場所がほしい	地域との繋がりが生まれる ストリートピアノを目的とした観光客が集まる	イベント 音楽 地域とのふれあい	
32	バスの時間を増やす	1本のがしたら1時間後になってしまう	公共交通が頼りな人がいる	公共交通	
33	大学を作る	移住等の選択に入りやすくなる	若い人材に認識してもらう（飯田市という地域）	教育 大学 移住	
34	道を大きくしてほしい	アップルロードから少し外れると道が狭く感じる	暮らす上で車の運転がしやすい方が良い	道路整備	
35	駅前を盛り上げる	数年前歩いたときに店が結構閉まってる印象だった	活気があると	産業 駅前活性化	
36	遅い時間まで店とかガソスタが開いてほしい	買い忘れがあった際に不便		商業	
37	周囲が山 すぐ登山ができる 里山の魅力がある			環境保全 魅力発信	
38	進学先がある	進学のために地元を離れないといけない		教育	
39	車の免許がなくても移動手段がある			公共交通	
40	人が憩える場所			憩いの場	
41	リニア駅にいろいろある	それを目的に人が下車する		リニア 賑わい創出	

あなたが、家族が、みんなが、この地域で、幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべきことを検討するためのグループ別意見交換の結果

Group
B

ポイント – 結果共有のための発表から

- 1つ目は、「**受動的かつ主体的なこども環境**」。こどもの定義は小さなこどもだけではなく、学生や高校生といった若者も含めている。
- 住みたい土地を考えたときに、例えば、公園、体育館、プールなど、**こどもが住みやすく、家族が生活しやすい環境**が整えられると良い。それを**こどもが受け取るだけでなく、こども自体が自分の意見を発信して、こどもが主体的にまちづくりに関われる**と良い。
- 2つ目は、「**“つながり”から生まれる地域**」。つながりには、移住する人たち、Uターンを含めて、暮らしに**“あたたかさ”をもたらすこと**や、**医療サービス、福祉のつながりを充実させていくことが**、住みたいまちにつながっていくのではないかな。
- 3つ目は、「**飯田らしさを残しつつ魅力を増やす**」まちづくり。環境や観光をイメージしたときに、例えば、みんなそれぞれに、リニアができてこういう観光名所があったらいいなという想像があると思うが、スポーツ施設を整えることやテーマパーク作るのももちろん大事だが、**一方で、環境を考えた時に、それを作るから環境を全部破壊して良いのかという話ではない。田舎特有の涼しい暮らしやすい環境を守ること。飯田らしさ、飯田特有の持っているものを生かしながら、新しい観光を作っていくことが大事**
- 4つ目は、「**多様な働き方を実現できる**」。例えば、観光名所に発展して、いろんな人が来た場合、働く場所がないからここには住めないとすると、持続可能ではなくなってしまふ。**働く場所が増えること**や、高齢者が多いのが現状なので、**高齢者でも働ける環境**を作っていく、職場を作っていく。
- **職種の選択の幅を増やすことで、いろんな人が飯田市に働きに来ることができ、結果的に人口が増えるのではないかな。**

令和6年5月26日(日) Think about the Future あなたの声を聴かせて個別ワークシート
 あなたが、あなたの家族が、みんなが、この地域で、幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべきことや大切な視点
 グループB 意見まとめ

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らししていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
1	公共施設の充実（こども、家族） 公園、プール、体育館など	住みたいと思うまち＝子育てサービスの充実 まちに子連れの家族がたくさん歩いているといいなあ 三鷹市はこどもに優しいまちだと思った。	持続可能→こどもたちを重視 観光＜生活 人口増にもつながるのではないかな	子育て	
2	こども主体の政策実現	「やりたい！」が叶えられるまちにしたい こども・若者が「やりたい!」「こうしてみたい!」こ とを取り逃さないようにしないと住みたいと思わない。	大人は現実的な目線からの「否定」でなく「サポート」 を	子育て	
3	「生活圏」と「観光圏」の区別	「住みたいまち」と「行きたいまち」は違う。安心して 暮らせるまち	「観光圏」の収入を「生活圏」へのサービス実現に充て る	観光	
4	「食」のまち	焼肉、りんご等、せっかくおいしいものがたくさんある んだから、それを活用	「まちの特性」を殺さない地域づくり	商業、広報	
5	個人店に入りやすくする	おいしいお店がたくさんあるのに、ハードルが高くて入 れない。 みんなに知ってもらいたい。	伝統ある店を守る←どう入店へのハードルを下げる？	商業、広報	
6	「飯田の観光地」としてのブランド確立	観光圏は明確に分けて、外の人々が来なくなるように	まちとしての収入がしっかりとないと、「生活圏」のサー ビス実現は不可	観光	
7	都会化しない	今ある良さ（自然・伝統）などを最大限生かすべき	自分たちの地域の良さを再確認する	環境・伝統	
8	公共交通機関の本数を増やす	高校生などが実際に困っているのをよく目にする	公共交通機関を現在利用している人の声を”直接”聞く べき	公共交通	
9	伝統をもっと公にする	水引きや焼肉など、まだまだアピールする必要がある	今ここにいる私たちが伝統を大切にする、もっと利用す る	伝統文化	
10	世代を超えた交流を増やす	地域を創ってきた人たちの思いを次世代が繋いでいくべ き	交流する場を増やす 関わりを持てる活動を行う	交流	
11	公共の設備を整える	”生活に不自由である”という印象をつくらないように するため	市の人たちの困っていることをもっと頻繁に聞き、共有 していく	市政	
12	SDGsと結び付ける（市の課題を）	SDGsと結び付けることで”世界と一緒に”という意味で も広い視点で市を創ることができる。	課題をみつける	市政	
13	やりたいことを叶えられる市創り	やりたいと思うことをサポートしてくれる地域は将来も 頼れるから	市民の人たちの希望を集める	ムトス、公民館	
14	暮らしに”あたたかさ”を増やす	市民間の交流は人と人との繋がりを強くし、生活に楽し みや明るさを増やせる	挨拶、笑顔での関わりを忘れないようにする	交流	

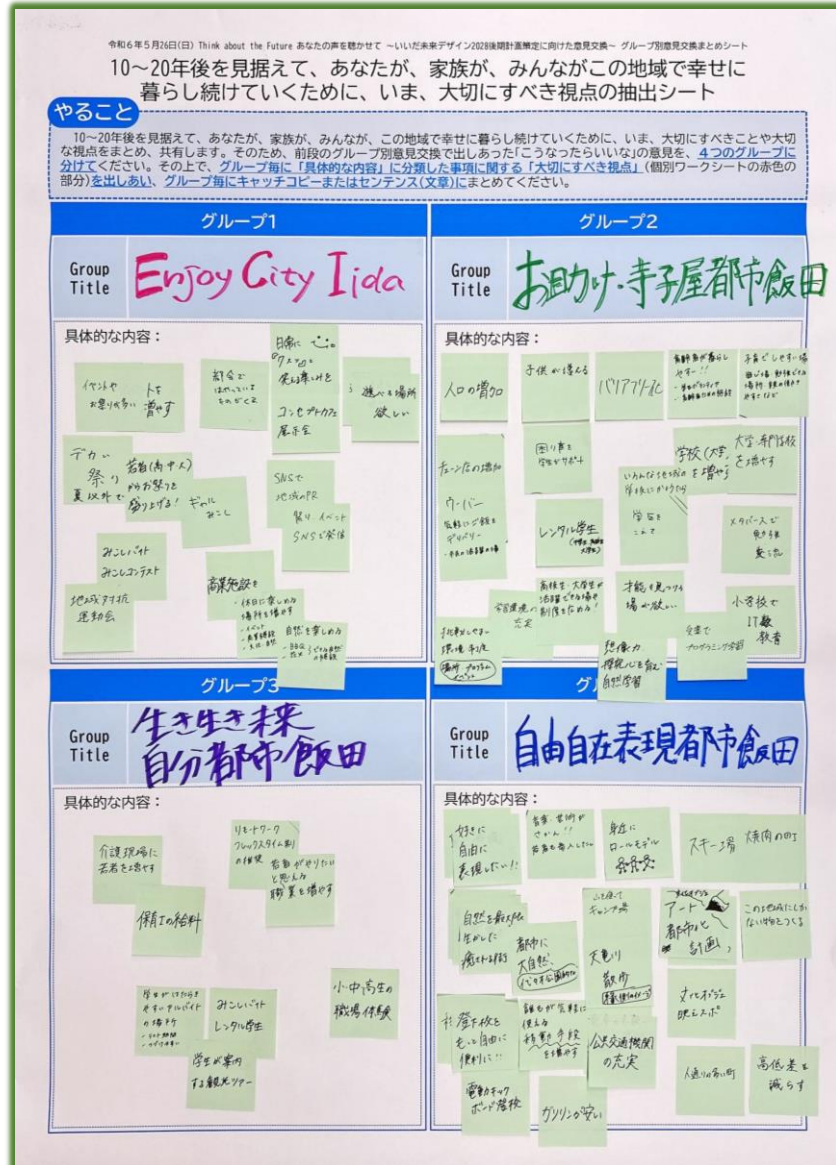
No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らしていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
15	国際交流	海外の人と交流することで、飯田の良さを海外で共有してもらえるのではないかな？	日本国内だけでなく、世界を視野に入れた市創りをする	交流	
16	”頼れる人” がいる市にする ”頼れる人” がいる地域創り	自分が困った時、ここにいれば安心だ大丈夫だと思えた方が住みたいと思いつけられる	人に頼られる、人に頼るために思いやりを忘れない	福祉	
17	地域とのつながりを増やす	SNSや核家族化によって、人とふれあう機会が減ったと感じる 昔より地域とのつながりが減っていると思ったので、地域とのつながりを増やしていきたい。	交流の場を作る	交流	
18	こどもがおもいきり遊べる場	昔に比べて、公園が少なくなっている。 ゲームやテレビなど家で過ごすこどもが多い。		子育て	
19	学生が遊べる場所			教育（産業）	
20	スポーツができる場所			教育	
21	福祉系の給料を上げる			産業	
22	飯田のテーマパークがほしい			産業	
23	電車やバスの本数が増える	自家用車がない人の移動が不便 出身が長野市。		公共交通	
24	娯楽施設の充実	歩いて行くことができる範囲で娯楽施設が少ない		産業	
25	宅配サービス			商業	
26	歩行者が歩きやすい	見通しの悪い交差点が多いため、車両が止まらないことが多い。車の速度が速いため、ひやっとする瞬間がある		土木	
27	学校など教育の場が充実			教育	
28	人口が多い	元気な地元は人がたくさん！	そこに住みたい（移住・定住）と思える地域づくり	人口	
29	こどもが多い	地元の未来を引っ張る存在	・子育てしやすい環境（子育て支援金など） ・地元の進学先が充実	子育て	

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らしていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
30	働く人が多い	地元の経済を支える存在	・職種の幅が広い ・親の世話が大きな不可欠にならないような仕組み	産業	
31	元気な高齢者が多い	元気な方が活性化 高齢者の人数は変わらないから、少しでも元気に 高齢者が介護が必要だと働く人も働く時間が少なくなり 負担になる	医療サービスが充実 高齢者が働きやすい職場づくり	高齢者・福祉	
32	ITでたすける		(不注意をITで減らす)	デジタル	
33	移住する人が多い	人口増には外からの人が重要 暮らしやすいまちは移住したい人が増え、人口が増える ことによってより良いまちになる	その人の希望に合った移住プランを提案できる地域づく り	移住	
34	リターンする人が多い	一度都会へ出て結婚・出産・退職など人生の契機で戻 りたいと思える	Iターン・リターンもあわせて	移住	
35			村の過疎化にならないように		
36	涼しい環境	村に住んでいる。村より飯田市は暑い。 車が走っていたり、建物が多い。(お店・飲食店)	緑を増やす。 電気自動車などのクリーンなものを増やしていく。	環境	
37	こどもが生活しやすい	村から飯田市に行くために数十分かかってしまう。リニ アが開通して人がたくさん来ても、自由な場所がほしい	公園や学校に通いやすい	子育て	
38	物価の上昇を抑える 給料をあげる	ガソリン代(上り、下りが多くすぐなくなってしまう) や野菜などが高くなっている。	日本全体なので分からない	商業、産業	
39	市以外の方からも移動しやすい	村からは遠く、結局村のスーパーで済ましてしまう。高 齢の方でも行ける。	飯田市に行きやすくなることは、村に住みながら通える ので、村の過疎化を止められると思う。	商業	
40	海外の方も働きやすい、住みやすいまち			交流・移住	
41	こどもを増やす			子育て	
42	進学先が充実			教育	
43	リニアで飯田で降りるメリット	わざわざ飯田で降りるメリットを作らないといけない。 観光圏として、チェーン店もありだと思いが、伝統も守 らないといけない。		リニア	
44	医療・福祉サービスが充実			福祉	

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らしていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
45	選択の幅をせばめない	【同意】自分の選択を狭めないような地域づくり大事 進路や学ぶ先を充実させ、選択の幅を狭めない 選択の幅が広がるのは大きい。東京でしかできないから 仕方なく東京に行くのか。ここでもできるのか。	こどもの成長を妨げないような地域づくり	教育	
46	自然の豊かなまち	リニアが開通するにつれ、いろんな建物が建設されると 思うが、緑を減らさないようにすること	リニア開通の際、周囲の自然環境を保護すること	環境	
47	高齢者が働きやすい職場づくり	高齢者の不注意の事故は、ITを使って減らす。	不安が少ない仕事が増えれば元気な高齢者が増える。	高齢者・産業	
48	公共交通機関をもっと充実させる	こどもに特化ではなく、高校生		公共交通	

Group
C

- 1つ目は、「Enjoy City Iida」、飯田を楽しい街にしようとするもの。
- 人気アーティストのライブや夏以外もお祭りをする等、イベントを増やし、SNS等で楽しい飯田の魅力をPRする。また、コンセプトカフェやキャンプ場など商業施設を増やすことで、みんなが楽しい飯田市ができる。
- 2つ目は、「お助け・寺子屋都市飯田」、高齢者が暮らしやすく子育てがしやすい街、若者が活躍できるまちにしようとするもの
- バリアフリー化によってみんなが暮らしやすいまちにすることが大事
- 才能を見つける場や学生が活躍できる機会が増えること、ICT教育の充実等、学習環境が充実をしていくことを「学びの充実＝寺子屋」とした。
- 3つ目は、「生き生き未来自分都市飯田」、色々な仕事があり、収入を得ることができ、楽しく生き生きと働くことができる街にしようとするもの
- 介護や保育現場の担い手を確保するために給料を上げたり、リモートワークによって二地域居住をして、自然の中で働くことができる環境にしたい。
- 草取りや話し相手等、地域や市民の小さな困りごとに対して、学生がアルバイトとして地域の魅力に触れながらお金を稼ぐ機会を持つことで、若者が地域とのつながりを作っていくという意見も出た。
- 4つ目は、「自由自在表現都市飯田」
- 文化や芸術が盛んな街であるため、若者がハードル低く表現できる場ができると良い。
- 交通手段が限られているため、公共交通機関の充実や電動キックボード等を活用することで、多様な移動手段が確保できて、若者も自由に活動できると良い。



あなたが、あなたの家族が、みんなが、この地域で、幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべきことや大切な視点 グループC 意見まとめ

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らししていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
1	挑戦しやすい環境、制度	何かしたいと思ったときに、挑戦するハードルがある。 お金がかかる。仲間探しが難しい。	何とかしたい若者が気軽に集まれる場所。気軽に挑戦できる場所。プログラム。イベント。	若者の活躍 挑戦 気軽に集まれる場所 イベント	
2	身近にロールモデルがいる	ロールモデルや事例、アイデアが少ないため。そもそも、したいことが見つからない。	何とかしたい若者が気軽に集まれる場所。気軽に挑戦できる場所。プログラム。イベント。	若者の活躍 挑戦 気軽に集まれる場所 イベント	
3	歩きたくなるような街	素敵な雰囲気のお店、美しい店があるが、みんなチェーン店に行ってしまう。	景観を整える。写真を撮りたくなる仕掛けを作る。インスタで映え写真を投稿するアカウントを作る。	インスタ 景観 発信 SNS 映え	
4	日常にクスッと笑える楽しみを 都会の流行りを飯田でも楽しめる	面白い展示会やコンセプトカフェがない。	面白い展示会やコンセプトカフェが、入れ代わり立ち代わり入れるお店や場所を作る。	都会にあるもの 商業施設 遊べる場所	
5	登下校をもっと便利に、自由に	帰り道に寄りたい場所、行きたい場所に行きたくても行けない。バスや電車を逃すと遅刻する。	電動キックボードで自由に便利に。	移動手段 電動キックボード	
6	好きに表現したい	会場を借りるのはハードルやリスクが。みんなの自由な発想や表現物を見てみたい。	誰でもいつでも表現物を展示したり、飾れる場所をつくる。	展示会 自由に	
7	若者（中高大）がお祭りを盛り上げる	お祭り男子・女子はカッコいい。地元の祭りを誇りに思おう。バイトがしたい。	神輿バイト。神輿大会（素敵な神輿を作るコンテスト）。賞金あり。	若者の活躍 誇り 祭り バイト	
8	アート都市化	素敵な文化や芸能がたくさん。でも目に見えてない。	オブジェや目に見える形にして、歩いているだけ、見るだけで楽しい都市に。	アート 芸術 文化	
9	自然を最大に生かした、癒される街	超素敵な自然があるのに、来るのは高齢者ばかり。アクセルが悪く、ゆっくりできない。	都市に超近い。	自然 観光	
10	自然を最大限活用した自然学習	都会にはない、飯田の資源を生かす。		自然 自然学習	
11	学生が案内する観光ツアー			若者の活躍 学生 観光 バイト	
12	レンタル学生	困っている高齢者、人の関わりが欲しい高齢者。学生は、お金が欲しい。やりがい体験で自信を。	地域の困りごと、ひとり単位の問題を学生が訪問し解決しよう。	若者の活躍 高齢者 学生 バイト	
13	誰もが使える移動手段	タクシーの運転手さんによると、高齢者の移動手段がタクシーしかない。飯田市が少し費用を負担している。	高齢者がたくさん住んでいる地域にバスを増やす。資金負担を増やす。	公共交通 高齢者 移動手段	

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らししていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
14	いろんな職業を増やす	飯田に帰ってきたい若者はたくさんいるのに、いい出 やしたい職業がない。	実際にどうしたら良いというのは、あまり分らない が、リモートワーク、フレックスタイム制を取り入れ たり。	仕事 働き方 職業	
15	高校生・大学生の活躍できる場をもっと沢山の人の知っ てもらう	飯田市が行っている若者に対するチャレンジ助成金やお 祭りイベントなどでの活躍の場をもっと知ってもらえ ば、活躍しやすくなる。	高校生や大学生が制度や活躍の場の説明会を聞いたり、 実際に活動している高校生をSNS等で知ってもらう。	学生 若者の活躍 SNS 発信	
16	子育てがしやすい場所	資金援助、子どもが勉強したり遊べる場。親の働きやす さ。		子育て	
17	高齢者が暮らしやすい	移動手段、食材の買い出し、家の管理など、ボランティ アで好きなことを活かせたら良い。	ボランティアなどでお手伝いをすることで、若い人は好 き、得意を生かせるし、高齢者は助かる。	若者の活躍 高齢者 ボランティア	
18	休日の楽しみを増やす	休日は遠くに行かないと遊べないとか。	若者、大人、高齢者、だれもが楽しめるイベント、商業 施設、文化、自然に触れられる場所を増やす。	イベント 商業施設 自然 遊べる場所	
19	気軽にご飯をデリバリー	家で気軽に飯田の美味しいご飯を食べられたら最高。	多くの人が車を持っている飯田市だったら、地域の人が 近くに居たら届けるなど、お金を稼げるし、ご飯を気軽 に楽しめる。	デリバリー 仕事 食	
20	公共交通機関の充実	バスや電車の本数が少なく、高校生の時は不便だった。	飯田市の人口を増やす。	公共交通 学生 移動手段	
21	商業施設を増やす	若者が遊べる場所が少ない。	若者を大切にする。	商業施設 遊べる場所	
22	イベントを増やす	アルバイトの経験や飯田で行われているフェスの知名度 から、イベントを増やすといい。	飯田市民が何を求めているか考える。	イベント	
23	ガソリンが安い	ガソリン代が高い。	暮らしやすさにつながる。	移動手段	
24	学校（大学）を増やす	県外の大学や専門学校に進学し、飯田から出ていく人が 多い。	学校を増やすことで、少しでも人口減少を防ぐ。	大学 専門学校 高等教育機関 社会減	
25	看護、介護、保育の給料	目指している職業の給料があまり高くない。	保育であれば、保育者の人手不足がなくなる。子どもの 人数を増やす。	仕事 職業 担い手確保 賃金	
26	自然豊か	飯田市は自然が魅力の一つと考えられるため、このまま10 ～20年後も続いてほしい。 都会にはない飯田の魅力。	環境保全	自然 環境保全	
27	人口の増加	記載したことを考えると、最終的に人口増加につな がる。	飯田市の魅力を大切にする。	人口増加	
28	大学・専門学校を増やす	地域にいる若者が都会へ行く。 進路の幅が狭い。		大学 専門学校 高等教育機関 社会減	

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らしていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
29	バリアフリー化	高齢者が生活しづらい。 移動の負担が大きい。	建物の原型を残す。	バリアフリー 高齢者	
30	飯田市にしかない物をつくる	伊那はスタバ、長野はラウンドワン、松本はイオンモ- ル、アルウィン 飯田には何も無い。自分が飯田に住んでいなかったら、 来たいと思わない。		商業施設 遊べる場所	
31	チェーン店の増加	わざわざ遠出しなさいといけない。		チェーン店	
32	人が賑わう	人口が減少している。		イベント 人口減少	
33	運行する電車を増やす	1 時間に 1 本しかない。	利用者を増やす。	公共交通 移動手段	
34	子どもが増える	小学校の児童が減り、水泳の授業がなくなったと聞い た。	子育てしやすい環境にする。 外から来てもらう。 給付金	子ども 子育て	
35	遊べる場所が欲しい	飯田ではカラオケ、ボーリング、ゲーセンくらいしか遊 べる場所がない。		商業施設 遊べる場所	
36	道を広くしてほしい	リニアで車が増えたときに渋滞しそう。		道路改良	
37	大きな祭り	夏以外にも大規模な祭りを。	飯田の文化と何かを合体	イベント 祭り	
38	カラオケに曲増やす	歌いたい曲がない（田舎だから？）。		カラオケ 遊べる場所	
39	学生が交流する場	自慢したいこと、才能を持っている人が表現する場がな い。		学生同士の交流	
40	移動の利便性	スーパーなどへ行くにも時間がかかる。	交通手段の確保 新たな施設の建築	公共交通 移動手段	
41	人通りの多い町	飯田駅前や中央通りの人通りが少ないと感じる。	観光施設の確保 飲食店	商業施設 遊べる場所	
42	遊べる場所が多い、増やす	遠い場所に点々とある。		遊べる場所	
43	イベントやお祭りが多い	他県からも人が集まってくるので、飯田市の P R にな る。		イベント 祭り	
44	自然が豊かな町	自然を増やして環境にやさしい町にする。		自然	

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らしていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
45	神輿バイト 神輿コンテスト	若者の活躍できる機会を創出したい。		若者の活躍 祭り イベント	
46	地域対抗運動会			イベント	
47	ギャル神輿	若者の活躍できる機会を創出したい。		若者の活躍 イベント 祭り	
48	学習環境の充実	大学、専門学校がない。		学習 高等教育機関	
49	メタバースで勉強・交流			交流 学習 I C T	
50	授業でプログラミング学習			学習 I C T	
51	介護現場に若者を増やす	介護人材不足を背景に。		介護 担い手確保	
52	山を使ってキャンプ場	都会にはない、飯田の資源を生かす。		自然 飯田らしさ	
53	焼肉の町	飯田といえば。		焼肉 飯田らしさ	
54	天竜川散歩	都会にはない、飯田の資源を生かす。		自然 飯田らしさ	
55	小学校で I T 教育			学習 I C T	
56	小中高生の職場体験	飯田市にある仕事を知る。		学習 仕事 職業	

あなたが、家族が、みんなが、この地域で、幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべきことを検討するためのグループ別意見交換の結果



ポイント – 結果共有のための発表から

- 1つ目は「賑やかな町づくり」。店舗の増加、映画館、娯楽施設が欲しいという意見と、地域を盛り上げるイベントをもっと増やしていく、今あるイベントを発展させていくという意見があった。
- 「賑やかな町」は今いる人も楽しむ、よそから来る人も楽しむ、中も外も楽しめるような視点があるとよいと考えている。
- 2つ目は「学生の学べる環境の充実」で、学生としての実体験から、電車やバスの増便など公共交通機関の充実を希望する意見が多かった。
- また、地域に学校を増やすということも大事だが、リニアの開通後には定期券を導入し、地元に住みながら県外の学校へも通えるようになるということも、学べる環境の充実につながるという意見もあった。
- グループ 1 の「賑やかな町づくり」とグループ 2 の「学生の学べる環境の充実」は、最終的に少子高齢化の阻止につながると考えている。
- 3つ目は「安心して暮らし働ける」。主に3つの視点があった。医療や福祉の支援制度の充実や病院や介護施設を増やし高齢者も安心して暮らせること。災害から守れるようしっかりとした対策を行うこと。働いて収入を得ることは重要であり、最低賃金を上げることと、担い手確保のためにも医療・福祉・教育分野の賃金をアップさせることが必要という意見があった。
- 4つ目が「今あるものをのばして都会との差別化をはかる」で、農業、伝統産業、自然など今あるものを活かしながら発展させていくことで、飯田が都市部との差別化を図れるのではないかと。
- 都市部との差別化は必要だが、幸せに暮らし続けるためには自然も都市化も大事であり、このバランスを良くしていけたら良い。

令和6年5月26日(日) Think about the Future あなたの声を聴かせて ～いいだ未来デザイン2028後期計画策定に向けた意見交換～ グループ別意見交換まとめシート

10～20年後を見据えて、あなたが、家族が、みんながこの地域で幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべき視点の抽出シート

やること
10～20年後を見据えて、あなたが、家族が、みんながこの地域で幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべきことや大切な視点をまとめ、共有します。そのため、前段のグループ別意見交換で出た「こうなったらいいな」の意見を、4つのグループに分けてください。その上で、グループ毎に「具体的な内容」に分類した事項に関する「大切にすべき視点」(個別ワークシートの赤色の部分)を出しあい、グループ毎にキャッチコピーまたはセンテンス(文章)にまとめてください。

グループ1		グループ2	
Group Title	賑やかな町づくり	Group Title	学生の学べる環境の充実
具体的な内容: 店舗の増加、映画館、娯楽施設が欲しいという意見と、地域を盛り上げるイベントをもっと増やしていく、今あるイベントを発展させていくという意見があった。 「賑やかな町」は今いる人も楽しむ、よそから来る人も楽しむ、中も外も楽しめるような視点があるとよいと考えている。		具体的な内容: 学生としての実体験から、電車やバスの増便など公共交通機関の充実に希望する意見が多かった。 また、地域に学校を増やすということも大事だが、リニアの開通後には定期券を導入し、地元に住みながら県外の学校へも通えるようになるということも、学べる環境の充実につながるという意見もあった。	
グループ3 Group Title: 安心して暮らし働ける 具体的な内容: 医療や福祉の支援制度の充実や病院や介護施設を増やし高齢者も安心して暮らせること。災害から守れるようしっかりとした対策を行うこと。働いて収入を得ることは重要であり、最低賃金を上げることと、担い手確保のためにも医療・福祉・教育分野の賃金をアップさせることが必要という意見があった。		グループ4 Group Title: 今あるものをのばして都会との差別化をはかる 具体的な内容: 農業、伝統産業、自然など今あるものを活かしながら発展させていくことで、飯田が都市部との差別化を図れるのではないかと。	

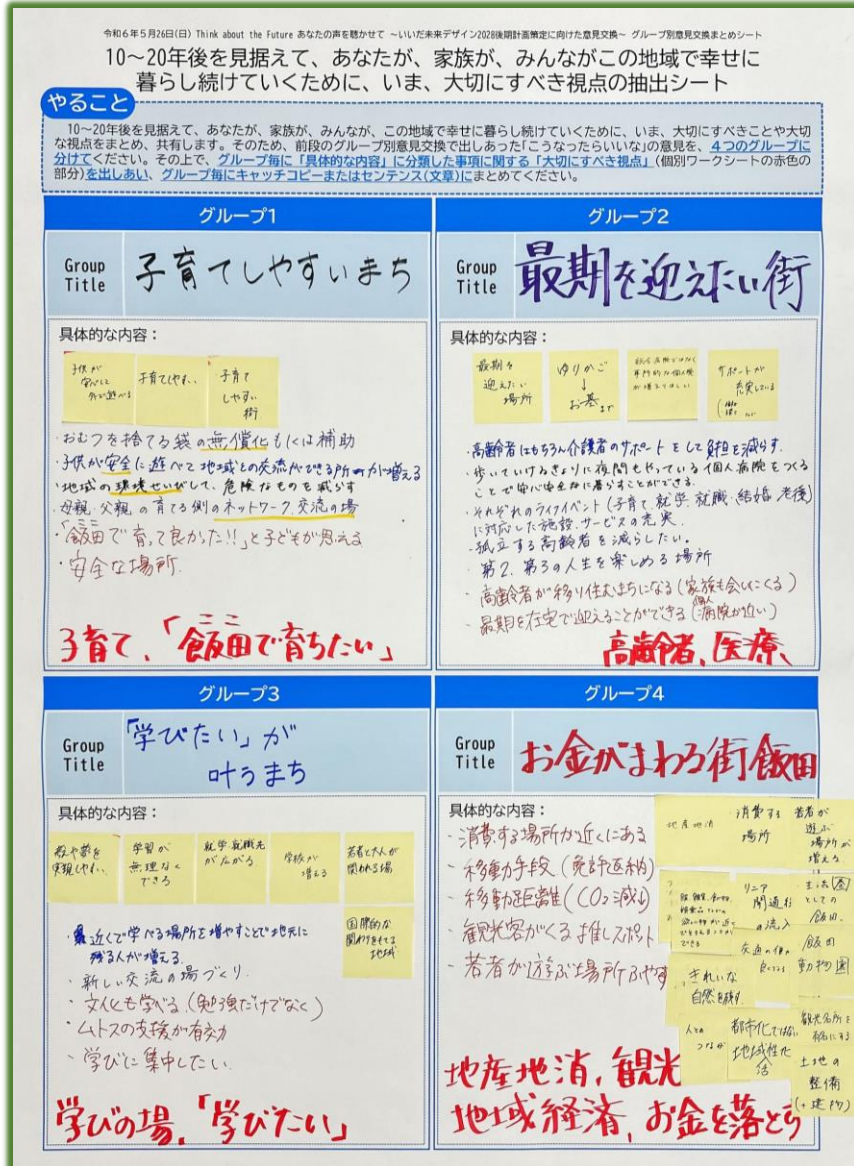
令和6年5月26日(日) Think about the Future あなたの声を聴かせて個別ワークシート
 あなたが、あなたの家族が、みんなが、この地域で、幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべきことや大切な視点
 グループD 意見まとめ

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らししていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
1	地域を盛り上げるイベント（文化）	リニアが開通しても飯田に来る理由が無ければただの通過点になってしまう。	今ある文化、イベントの発展、新たなイベントを作り、飯田に来る理由を作る必要がある。	飯田に来る理由を作る	
2	リニアが開通するならライブホールが欲しい 【グループワークでの追加】	ライブの多くが県外で交通費、ホテルなどの費用が必要となる。	リニアの駅周辺にイベントができる施設を設け、人を呼び込む必要がある。	人を呼び込む施設	
3	賑やかな町になってほしい	抽象的な表現だが純粋にそう思う。			
4	都市化と自然をバランス良く	都市化が進んでいるところと進んでないところがあるが、飯田の豊かな自然も生かしたい。	社会活動の利便性と自然の豊かさの共存。バランスよく発展していく。	社会・経済活動と豊かな自然の両立	
5	自然が活かされた町	他県にはない自然の良さを知ってもらいたい。	都会との差別化をする。	都会との差別化	
6	学びたいものが学べる	地元の学校では選択肢が少ないため、地元を出ていく人が多くなる。	リニアに定期券を導入し、地元に残ったまま遠くの学校へも通える。	地元に住みながら都市部の学校にも通える	
7	学べる場所を増やす	学校が少ない（大学、短大）。学校を増やせば飯田に残る学生も増え、遠くに行かなくて済む。	学べる環境の確保。	学校を増やす	
8	少子高齢化の阻止	娯楽や学べる機会が少なく県外に出ざるを得ない。就活時に大学周辺の情報はあがるが、県外の情報が少ない。地元を離れると地元就職の情報が届かない。	学びたいことが学べる環境。若者向けの施設を増やす。	学びたいことが学べる	
9	電車の本数（移動手段を増やす）	通学時の実体験から公共交通の不便さを実感した。これから地域を盛り上げていく若者が自由に移動できる手段が少ない。	車を利用できない人が使いやすい移動手段。	移動手段の充実	
10	電車やバスを増やす	高校の時に電車やバスの本数が少ないため不便だった。	移動が便利になるよう本数を増やす。	移動手段の充実	
11	公共交通機関の発達	通学時に電車の待ち時間も長く、無駄な時間が多い。車がないと自由な移動ができない。	最低でも1時間に2本は確保する。	移動手段の充実	
12	高速バスの本数を増やす（ツアー等）	県外のイベントへ参加するときに便利な交通手段が少ない。大都市を経由しなければ行けない。	バスなどの本数を増やし、交通手段を充実させる。飯田からのアクセスを増やす。	移動手段の充実	
13	店舗数（娯楽施設）の増加	娯楽施設が少なく、市街地から離れた店に行くまでに時間がかかって不便。	移動時間の短縮。ゲームセンター、イオンモールなど若者が望む施設があるとよい。	若者向けの娯楽施設	
14	カフェが増えてほしい（居酒屋に比べて少ない）	飲み屋は多いが、若者が好むカフェが少ない。	若者向けの店舗が必要。	若者向けの娯楽施設	

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らしていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】	キーワード	備 考
15	映画館が欲しい	娯楽施設が少なく、映画の本数が少なく、内容も若者向けでない。	若者向けの娯楽施設が必要。	若者向けの娯楽施設	
16	お店の数	車がないと遠くの店に行くことができない。	高齢者のためにも歩いて行ける場所にお店を確保。	買い物難民対策	
17	若者向けの娯楽施設	娯楽施設が少ない。	若者向けの娯楽施設が必要。	若者向けの娯楽施設	
18	焼きフェスを全国的なフェスへ 【グループワークでの追加】	今年は有名なアーティストも参加するようになり魅力的なイベントになっている。このまま全国に知られる有名なフェスになれば多くの人が訪れるイベントになる。	全国の知られるイベントになれば飯田を知ってもらえる。人を呼び込めるイベントを作る。	認知度向上 人を呼び込むコンテンツ	
19	伝統産業の発展	水引の体験施設が閉鎖し、最近は伝統産業が衰えてきている。	独自の文化は伸ばした方がよい。	伝統産業	
20	農業の発達	広い土地を活かせる。都会ではできないことだから。	都会との差別化をする。 農業機械の拡大で少ない担い手でも補える。	都会との差別化	
21	医療・福祉・教育関係者の賃金UP	医療、福祉、教育業に関わる人たちの賃金が低いので担い手が減っている。労働内容に賃金があっていない。	医療・福祉・教育関係者の賃金を上げる。	エッセンシャルワーカーの確保 賃金水準の向上	
22	最低賃金を上げる 【グループワークでの追加】	物価上昇に賃金が上がっていない。都会は物価が高いが賃金は高い。地方は物価が安い。	生活できる賃金水準の確保。	賃金水準の向上	
23	市からの医療・福祉サポート	医療費の負担が大きく、介護の費用、家族の就労が大変。	福祉医療窓口負担軽減対象の拡大。介護をしている家庭への支援。	医療、介護サービスの充実	
24	市からの情報発信の工夫（幅広い年齢に対して）	市についての情報を調べた時に知らないことがたくさんあった。	幅広い年齢層への情報発信。多様な媒体での発信で知る機会を増やす。（YouTubeの広告なら見るのでは）	多様な媒体での情報発信	
25	病院や介護施設を増やす	高齢者が一人になったら介護施設も必要となる。	施設を増やし高齢者の不安をなくす。	医療、福祉施設の増加	
26	災害から守る	飯田市は自然（山）に囲まれているため災害がおきたら怖い。		防災	
27	自然災害へのしっかりとした対策	南海トラフのリスクが高まっている。大学のゼミナール（食と防災）で地域へ開催案内を行ったが人が集まらず、飯田の人は災害に対しての意識が薄いと思った。	災害に対する危機意識を持ち、災害への対策を行う。	防災（危機意識）	

Group
E

- 1つ目は、「子育てしやすいまち飯田」、子育てがしやすい環境はすごく大事
- 親もそうだが、「子ども自身が「ここで育って良かった」と思えること」がとても大事で、「安全な場所で育ちたい」という思いはある。子どもが安全でのびのびと遊べる場所、地域で見守れる場所や親同士が繋がれる場所等の確保等を含め、子育てしやすいまちになれば、若者も帰ってきてくれる、入ってきてくれる。
- 2つ目は、「最期を迎えたい街」、高齢者をプラス的に考えて、高齢になっていくことに対する不安や心配があると思うが、飯田が安心して老後まで暮らしていけるまちになったら良いと思う。
- 今は、高齢者として他の地域に住んでいる人や、今後高齢者になる方々も安全・安心に過ごせるまちなら、高齢者から見ても魅力的なまちになる。
- 3つ目は、「学びたいが叶うまち」、学校が少なく、進学するとなると市外や県外に出てしまうことが多い現状から、身近に学べる場所があることが、地域に残る人を増やすことにつながる上に、外から学生や教職員が来ることで、新しい交流が生まれることも期待できる。
- また、経済的な理由で進学ができないということがないように、経済的な支援をすることも学びたいを叶える重要な視点
- 4つ目は、「お金がまわる街飯田」、まずは、経済を回すことが大事ではないかという視点
- そのためには、消費する場所がないといけない。消費する場所があれば、企業も活動する儲かる、モチベーションアップにも繋がる。更に、給料が上がり、やりがいにも繋がる。提供するサービスの質も上がり、またここで消費しようという経済の循環、お金の回りが生まれる。
- 地域経済が回り潤ってくると、「最後を迎えたい街」・「子育てしやすいまち」・「学びが叶うまち」につながる。



あなたが、あなたの家族が、みんなが、この地域で、幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべきことや大切な視点
グループE 意見まとめ

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らししていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】		備 考
1	服、雑貨、食べ物、娯楽品などの欲しい物が近くでそろえることができる	欲しい物が買えず、他の所へ、遠出しなければならない ネットショッピングもできるけど、やっぱり、現物を見ないとわからないことがある。	お店やショッピングできるところが増えて、気楽に遊べる ところが増えると良い。	商業施設が増える 気楽に遊べる	
2	学校が増える	学ぶ場所がないと県外へ行ってしまう。 若者が残らない。	学びたいことが地元で学べることで、地元で就職する いろいろなことが学べるように、選択肢が増えるように なるとよい。	学校を増やす 地元で学べる 学びの選択肢を増やす	
3	観光名所を有名にする	県がの人と交流するときに飯田といえばを言えない。 飯田といえばというものがない。 全国に知られていない。	飯田の推し SNSでアピールしていきたいと思ってもらう	観光地 推し	
4	福祉や子育てなどのサポートが充実している	介護や子育てを行う時のサポートがないと金銭面やメンタル面で負担が大きい 独り暮らしの高齢者には重要	人手不足を解消して、地域に人との助け合い、市でのサポートで子育てが介護の負担を減少させる。	独り暮らしの高齢者 助け合い 子育てサービス 介護サービス	
5	交通の便が良くなる	車がないとどこへ行くにも電車なので時間がかかり不便 人口の高齢化で増える免許返納への対応も必要	生活していく上で、移動手段の確保は重要 電車の本数が増えたり、県外へすぐに行けると便利	移動手段の確保	
6	子どもが安心して外で遊べる	死角が多く、不審者が心配	子どもたちが安心して遊べる場所の確保	安心して遊べる場所	
7	学習が無理なくできる	若者支援が薄い 学費や生活費に心配がある。バイトもしているが、親からの仕送りはなく、生活は厳しい。	若者が学びやすく、未来を広げやすいよう、給付金などの経済的な支援を 学びたいという意欲を実際の学びにつなげる。 学業・学びに集中したい。	学生への経済的支援 学びたいを実現する 学びに集中したい	
8	就職・就業先が広がる	高校まではそれなりに進学先が決まっているが、その先がない 現実的には、飯田短大や長野県看護大学などで、結果的に就職先が絞られてしまう。	学びを広げられるようにする。 この地域に学びの選択肢を増やす必要がある。 学校が増え、学生が増え、教員や職員も増えるので、人口増加にもつながる。 例えば、短大を4年生大学に	学びの選択肢を増やす	
9	最後を迎えたい場所	高齢者福祉も、一見充実しているが、サービスとしては薄い	看護・介護・医療の質を上げられるように賃金などの底上げは必要 ここが最後を迎えたい場になれば、高齢者が増え、伴って家族が会いに来ることでお金が落ちる 病院が近くにあることで、最後を安心して在宅で迎えることができる、強みになる。 孤立する高齢者を減らす。 第2、第3の人生を楽しめる場所	最期を迎える場所 第2、第3の人生を楽しめる場所	
10	若者が遊ぶ場所	今も充分魅力があると思うが、伝え方に課題が多い	SNSを使い、どんどん発信していけば良い。 量>質(質より量) もっと選択肢が欲しい。	遊ぶ場所	

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らしていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】		備 考
11	リニア開通後の流入	ストロー現象は現状、回避できないと思う。	引き入れる対象をしぼって、少しずつ入れる。	人流の増加 ターゲットを絞る	
12	子育てしやすいまち	友人の話として、子育てするには、お金も、サービスも、優しくない	おむつを捨てる袋の無料化若しくは補助 医療費に支援、遊べる（のびのびと）環境	子育て支援 軽減措置	
13	土地の整備	空き家が多く見られると思う。災害の際の二次、三次被害に繋がる。	空き家や手の入っていない土地の再利用への支援や有効活用するための整備が必要	空き家の再利用を支援	
14	消費する場所が多い	お金を消費する場所がとても少ない。 少ないから外へ出ない。若しくは市外に出る。	消費から始まる経済、経済がまわる 外に出ていくばかりではダメ 地域にお金を落とす！ 9月オープンスタバをはじめ、もっと充実させると良いのでは？	経済が回る 地域にお金を落とす 消費する場所が少ない	
15	生活圏としての飯田	リニアが開通すると、職場は東京や名古屋で、住む場所が飯田という生活ができるようになる。 通学も同じで、住んでいる場所は飯田だが、学校は都市部ということが実現する。	その場合、生活するところとしては、住環境が大事 生活しているところのほうが、消費がされる。 お金を落とす場所になる。	仕事は都市部、生活は飯田 リニア開通効果	
16	飯田動物園	無料の動物園はすごい。	地域に無料の動物園があることが大切 推しの一つ 無料で親子で楽しめるのは大事な子育て支援 動物に関心がある人が移住するかも	推し 飯田市立動物園	
17	ゆりかごから墓場まで	どちらかと言えば、高齢者福祉に重心があると思う。	全年齢が充実する、それぞれのライフイベントに対応したサービスの充実 (子育て、進学、就職、結婚、老後、終活)	ライフイベントに対応したサービス	
18	スーパーマーケット、飲食店、服屋などのお店を近場に増やす	飯田は田舎なので、遠出してお店に行かざるを得ない。 その際には、二酸化炭素、ガスのようなものが車から出るの、減らすために、地球温暖化を防ぐために、近くにお店を作りたい。 気軽に遊びに行けたら良いなと	消費する場所が近くにある。 排気ガスを減らす(車移動を減らしたり) 電気自動車のような何かを、これからの技術で作っていく。	消費する場所が近い 移動で排出されるCO2削減	
19	地産地消	買い物に行くための移動を減らすだけでなく、物の移動を減らすこと、輸入を減らすことも必要	地域で消費する分は、地域で賄う考え方は大事 これにより、物の移動も減らす	地産地消 物の移動も減らす	
20	木なども植えて増やしていきたい	お店が増えるだけだと、工場ガス、排気ガスばかりになってしまうので、木などを植えて少し空気を良くする。	自然も考えたい。失いたくないので、平等に増やしていきたい。 りんご並木のような緑を作る。	環境保全 植栽	
21	地球温暖化をどうにか…	地球温暖化によって、気温が上昇してしまっ、亡くなる動物、人間などが増えてきている。	ガスが問題なので、工場を減らす。 地産地消で、輸入・輸出を減らして、自分の地元でつくったもので暮らしたら良い。	ストップ地球温暖化	
22	総合病院ではなく、専門的な個人医院が増えてほしい	自分に子どもができた時、家族が病気になった時に、夜間でもすぐに受診できる歩いて行ける距離に病院があったらいいな。 家に近いとうれしいので増えてほしい。	医療系のお仕事のハラスメントをよく耳にします。 大事な人手でもあるので、減らす、人手を増やす。 人手が増えて個人経営が増えたらうれしい。 歩いて行ける距離に病院があると良い。	歩いていける距離の病院 すぐに受診できる個人医院	

No.	どうあることが望ましい、 こうなったらいいな、こうあるべき 【キーワード若しくは短い文章で記載】	そのように思う・考える理由や背景 (課題認識) 【キーワード若しくは短い文章で記載】	幸せ暮らしていくために 大切にすべき視点、大事にしないといけない視点 【短い文章で記載】		備 考
23	観光スポットをつくる（飯田にしかない）	観光スポットがないので、これを機に、観光スポットを作る。	観光客が来るとお金を使ってくれる。 観光客が来る、推しスポット	推し 観光スポット開発	
24	茂っている竹や草などの伐採	茂った草や竹、大木が倒れてきて、危険な箇所が多いので、何とかすべき	危険な箇所を減らすこと 放置することは守ることではない 維持管理が大切	放置しない 維持管理	
25	子育てしやすい	人口や若者が減るとさみしい	自然や地域のつながり生かした子育てがつながる場をつくる 大人も大変だが、子どもにとっても、「育ちやすい環境」はある。 子育て支援として、大人を支援することも大事だが、子どもたちが、後々でもいいので、「ここで育って良かった！」と思えることが大切	子どもにとっての「育ちやすい環境」 「ここで育って良かった！」	
26	人とのつながりを増やす	都市では人の関係が薄い	田舎特有の横のつながりをいかす	人と人のつながり	
27	考えや夢を実現しやすい	ムトスの助成金をもらって、自分がやりたいことをやらせてもらった。	小さなまちだからこそ、若者のやりたいことが実現できる、小回りの利いたことができる。 これが広がれば、若者が集まってくる。 ムトスの支援はすごく有効	若者のやりたいを実現できる ムトス	
28	きれいな自然を残す	子どものころから自然とともに育った 自然は大切なもの	都会に出たいと思ったが、都市には、都市化によって自然がなく寂しく感じる。 地域の大切なものとして「自然」を残したい。	自然を残す 環境保全	
29	都市化ではない地域活性化	自然を残したいと意味合い。 この地域は、自然もあり、折角の人と人のつながりをなくしてしまうのはもったいない	田舎特有の横のつながりを生かした地域活性化	人のつながりを生かした活性化	
30	国際的な関わりをもてる地域	若者が地域のことしか知らずに育つのが成長の幅が狭い 文化的な面でも国際的な関わりは大切	A I やリモートの学習など 新しい交流の場づくり	国際化	
31	若者と大人が関われる場所を増やす	学生や生徒が地域の大人や働いている人のことを知らないのはもったいない	勉強だけではない深い学びの場があるとよい	学びの場 勉強だけではない深い学び	

あなたが、家族が、みんなが、この地域で、幸せに暮らし続けていくために、いま、大切にすべきことを検討するためのグループ別意見交換の結果 まとめ

Group A		Group B		Group C		Group D		Group E	
Group Title	学校が増えとうれしい	Group Title	受動的かつ主体的な子供環境	Group Title	Enjoy City Iida	Group Title	賑やかな町づくり	Group Title	子育てしやすいまち
●学校の選択肢がある ●学校が増える ●進学のために地元を離れないといけない → 進学先がある ●大学を作る		●子どもが遊べる場所 ●子どもが多い ●公共施設の充実(子ども・家族) ●公共の設備を整える ●子どもを増やす ●子供が生活しやすい ●子ども主体の政策実現 ●進学先が充実		●イベントやお祭りが多い ●参加者を増やす ●デカい祭り(夏以外) ●若者(中・高・大)からお祭りを盛り上げる ●ギャルみこし ●みこしバイト・コンテスト ●地域対抗運動会 ●都会ではやっているものが来る ●日常に「クスツ」と笑える楽しさを ●コンセプトカフェ ●遊べる場所が欲しい ●商業施設 ●休日楽しめる場所を増やす ●自然を楽しめる(BBQ・花火) ●SNSで地域PR ●祭り・イベントをSNSで発信		●お店の数 ●(娯楽施設)店舗数の増加 ●若者の娯楽施設 ●映画館が欲しい ●今いる人も楽しむ ●リニアが開通するならライブホールが欲しい ●賑やかな町になってほしい ●カフェが居酒屋に比べて少ない ●地域を盛り上げるイベント ●ヤキフェスを全国フェスへ ●よそから来る人も楽しむ		●「飯田(ここ)で育ちたい」 ●「飯田(ここ)で育て良かった!!」と子どもが思える ●子供が安心して外で遊べる ●安全な場所 ●子育てしやすい、子育てしやすい街 ●おもつを捨てる袋の無償化もしくは補助 ●安全に遊べて交流ができる場所を増やす ●危険個所を減らす環境整備 ●育てる側のネットワーク交流の場	
Group Title	もっと便利に	Group Title	“つながり” から生まれる地域	Group Title	お助け・寺子屋都市飯田	Group Title	学生の学べる環境の充実	Group Title	最後を迎えたい街
●遅い時間でも店が開いていてほしい ●産業を発展させる ●仕事がある ●お店が多い ●もっと出前 ●移動手段が充実している ●バスの本数を増やす ●電車がもっと来る ●駅でSuicaを使えるようにしてほしい		●市以外の方からも移動しやすい ●Uターンする人が多い ●移住する人が多い ●電車・バスの本数が増える ●公共交通機関をもっと充実させる ●歩行者が歩きやすい ●地域とのつながりを増やす ●元氣な高齢者が多い ●ITで助ける ●医療サービスが充実 ●暮らしに“あたたかさ”を増やす ●頼れる人がいる地域創り ●世代を超えた交流を増やす ●物価上昇を抑える ●給料をあげる		●人口増加 ●子供が増える ●困りごとを学生がサポート ●リアフリー ●高齢者が暮らしやすい ●子育てしやすい場 ●学校(大学)を増やす ●大学・専門学校を増やす ●いろいろな学校から通える ●メタバースで勉強・交流 ●小学校でIT教育 ●授業でプログラミング学習 ●想像力・探求心を育む自然学習 ●才能を見つける場が欲しい ●レンタル学生 ●高校生・大学生が活躍できる場や制度 ●環境学習の充実 ●挑戦しやすい環境・制度 ●チェーン店の増加 ●ウーバー ●気軽にご飯をデリバリー ●市民の活躍の場		●電車やバスなどを増やす ●電車の本数(移動手段を増やす) ●公共交通機関の発達 ●学べる場所を増やす ●学びたいことが学べる		●最後を迎えたい場所 ●ゆりかごから墓場まで ●総合病院ではなく、専門的な個人医院が増えてほしい ●サポートが充実している ●高齢者はもちろん介護者もサポートして負担を減らす ●歩いて行ける距離に夜間もやっている個人医院をつくる ●それぞれのライフイベント(子育て・就学・就職・結婚・老後)に対応した施設・サービスの充実 ●孤立する高齢者を減らしたい ●第2・第3の人生を楽しめる場所 ●高齢者が移り住むまちになる(家族も会いに来る) ●最後を在宅で迎えることができる(病院が近い)	
Group Title	安全に暮らせるといいな	Group Title	飯田らしさを残しつつ魅力を増やす	Group Title	生き生き自分都市飯田	Group Title	安心して暮らし働ける	Group Title	「学びたい」が叶うまち
●安全な道 歩きやすい ●歩行者が安全に移動できる ●道が整備させている ●広い道が増えてほしい ●道を広くしてほしい ●道が整備されている ●災害が少ない ●病院・医療の充実 ●子育てしやすい ●人との関わりを増やす ●地域で関わりがある ●地域のコミュニティーがある		●涼しい環境 ●課題をSDGsと結びつける ●娯楽施設の充実 ●スポーツができる場所 ●都会化をしない ●観光地のブランド確立 ●リニアを飯田で降りるメリット ●「生活圏」と「観光圏」の区別 ●伝統を公にする ●飯田にテーマパークが欲しい ●個人店に入りやすく ●「食」の町		●介護現場に若者を増やす ●保育士の給料 ●若者がやりたいと思える職業を増やす ●リモートワーク・フレックスタイム制の推奨 ●小・中・高の職場体験 ●学生が働きやすいアルバイト ●みこしバイト、学生レンタル ●学生が案内する観光ツアー		●市からの医療・福祉サポート ●病院・介護施設を増やす ●医療・福祉・教育の賃金UP ●最低賃金を上げる ●災害から守る ●自然災害へのしっかりした対策		●考えや夢を実現しやすい ●学習が無理なくできる ●就業・就労先が広がる ●学校が増える ●若者と大人が関われる場所 ●国際的な関わりが持っている地域 ●近くで学べることで若者が地域に残る ●新しい交流の場 ●文化も学べる ●ムトス助成は継続 ●学びに集中したい	
Group Title	みんながすごしやすい	Group Title	多様な働き方を実現できる	Group Title	自由自在表現都市飯田	Group Title	今あるものをのばして都会と差別化をはかる	Group Title	お金がまわる街飯田
●町に活気がある ●ストリートピアノを設置 ●遊べる場所 ●大きなイベントがある ●駅前を盛り上げる ●楽しい場所が多い ●外出しても疲れない ●若い人が楽しめる場所が欲しい ●イベントの規模が大きい ●地域の魅力が伝えられる ●涼める場所がある ●リニア駅にいろいろある ●人が憩える場所 ●買い物・噴水・人が集える ●都市感と自然が共存 ●自然を生かす・残す ●登山ができる ●里山の魅力がある		●選択肢の幅を狭めない ●人口が多い ●高齢者が働きやすい職場づくり ●海外の人も働きやすいまち ●働く人が多い ●福祉系の給料を上げる ●自然豊かな街		●好きに自由に表現したい ●音楽・芸術がさかん ●公共交通機関充実 ●誰もが気軽に使える移動手段を増やす ●登下校をもっと自由に便利に ●電動キックボード登校 ●ガソリンが安い ●身近にロールモデル ●スキー場 ●焼肉の町 ●この地域にしかない物をつくる ●アート都市化計画 ●自然を最大限生かした癒やされる街 ●都市に大自然 ●山と使ってキャンプ ●文化オブジェクト 映えスポ ●山を使ってキャンプ場 ●天竜川 散歩 ●高低差を減らす ●人通りが多い町		●農業の発達 ●伝統産業の発展 ●自然が活かされた町 ●都市化と自然をバランス良く		●お金を落とす ●消費する場所が近くにある ●移動手段(免許返納) ●移動距離(CO2削減) ●観光客が来る推しスポット ●若者が遊ぶ場所を増やす ●地産地消 ●観光 ●地域経済 ●服・雑貨・飲食店などを身近に ●生活圏としての飯田 ●きれいな自然を残す ●土地の整備 ●交通の便をよくする ●観光名所を有名にしてい ●観光名所を作る ●都市化ではない地域活性化	

Power Phrase

① 選択肢を増やす

- A「学校が増えるとうれしい」・D「学生の学べる環境の充実」・E「学びたいが叶うまち」
→**学校の選択肢が増える**ことで、市外へ若者が流出してしまうことを防ぐことができる
→**身近に学べる場所が増える**と、地域に残る人を増やすことにつながる上に、外から学生や教職員が来ることで、新しい交流が生まれることも期待できる。
- A「もっと便利に」・B「多様な働き方を実現できる」
→**仕事の種類が増える**ことで、地域産業が発展する。
→**職種の選択の幅を増やす**ことで、いろんな人が飯田市に働きに来ることができ、結果的に人口が増えるのではないかな。
- C「自由自在表現都市飯田」
→**移動手段の種類を増やす**ことで、自由に活動できる。
- E「お金がまわる街飯田」
→**消費する場所が増えない**と行けない。

② 都市感と自然が共存 自然も都市化も大事、バランス良く

- A「みんながすごしやすい」
→娯楽施設の充実や大規模イベントの開催することで、まちに活気が生まれるという意見に加え、飯田市の自然も重要であり、**都市感と自然が共存**することで、「すごしやすい」まちを作ることができるのではないかな。
- B「飯田らしさを残しつつ魅力を増やす」
→リアができてこういう観光名所があったらいいという想像があると思うが、スポーツ施設を整えることやテーマパーク作るのももちろん大事だが、**一方で、環境を考えた時に、それを作るから環境を全部破壊して良いという話ではない。**
- D「今あるものをのばして都会との差別化をはかる」
→都市部との差別化は必要だが、幸せに暮らし続けるためには**自然も都市化も大事であり、このバランスを良くしていけたら良い。**
- E「お金がまわる街飯田」
→遠出してお店に行かざるを得ない。その際には、二酸化炭素、ガスのようなものが車から出るので、減らすために、地球温暖化を防ぐために、近くにお店を作りたい。**消費する場所が近いことで移動で排出されるCO2削減**

③ 多様な移動手段の確保

- A「もっと便利に」
→**自家用車を持たない学生のの実体験**から、バスや電車の本数が増えることで、交通の便が良くなり、生活の利便性が向上するという意見があった。
- B「“つながり”から生まれる地域」
→公共交通機関の充実、公共交通機関の本数を増やす**高校生などが実際に困っているのをよく目にする**
- C「自由自在表現都市飯田」
→交通手段が限られているため、公共交通機関の充実や電動キックボード等を活用することで、**誰もが使える多様な移動手段が確保できて、若者も自由に活動できる。**
- D「学生の学べる環境の充実」
→学生としての実体験から、電車やバスの増便など公共交通機関の充実を希望する意見が多かった。
- E「お金がまわる街飯田」
→**人口の高齢化で増える免許返納への対応**も必要。生活していく上で、移動手段の確保は必要

④ 受動的かつ主体的なこども環境

子ども自身が「飯田で育って良かった」と思える

- A「受動的かつ主体的なこども環境」
→こどもの定義は小さなこどもだけではなく、学生や高校生といった若者も含めている。
→**こどもが受け取るだけでなく、こども自身が自分の意見を発信して、こどもが主体的にまちづくりに関われる。**
- E「子育てしやすいまち飯田」
→親もそうだが、**子ども自身が「ここで育って良かった」と思えることがとても大事。**
→子育てしやすいまちになれば、若者も帰ってきてくれる、入ってきてくれる。

⑤ 最後を迎えたい街

- A「安全に暮らせるといいな」
→安全に暮らしていくためには、**病院や医療が充実している**ことが必要である。
- B「“つながり”から生まれる地域」
→**暮らしに“あたたかさ”をもたらすことや、医療サービス、福祉のつながりを充実させていく**ことが、住みたいまちにつながっていくのではないかな。
- D「安心して暮らし働ける」
→**医療や福祉の支援制度の充実や病院や介護施設を増やし高齢者も安心して暮らせる**こと。
- E「**最期を迎えたい街**」
→高齢者をプラス的に考えて、高齢になっていくことに対する不安や心配があると思うが、飯田が**安心して老後まで暮らしていけるまち**になったら良い。今は、高齢者として他の地域に住んでいる人や、今後高齢者になる方々も安全・安心に過ごせるまちなら、**高齢者から見ても魅力的なまち**になる。

⑥ 若者が地域とつながりを作っていく

- C「生き生き未来自分都市飯田」、「お助け・寺子屋都市飯田」
→草取りや話し相手等、地域や市民の小さな困りごとに対して、学生がアルバイトとして地域の魅力に触れながらお金を稼ぐ機会を持つことで、**若者が地域とのつながりを作っていく。**
→**若者が活躍**できるまちにする

⑦ お金がまわる街飯田

- A「もっと便利に」
→**仕事の種類が増える**ことで、新たな店舗が増え、**地域産業が発展**していくのではないかな。
- C「生き生き未来自分都市飯田」
→色んな仕事があり、収入を得ることができ、**楽しく生き生きと働く**ことができる街にしよう
→**介護や保育現場の担い手を確保するために給料を上げたり、リモートワークによって二地域居住をして、自然の中で働く**ことができる環境にしたい。
- D「安心して暮らし働ける」
→**働いて収入を得ることは重要**であり、担い手確保のためにも**医療・福祉・教育分野の賃金をアップ**させることが必要
- E「お金がまわる街飯田」
→まずは、経済を回すことが大事。そのためには、消費する場所がないといけな。消費する場所があれば、企業も活動する、儲かる、モチベーションアップにも繋がる。更に、給料が上がり、やりがいにも繋がる。提供するサービスの質も上がり、またここで消費しようという**経済の循環、お金の回りが生まれる。**